

このサミットの目的は？

すべての人々（住民・行政・企業・専門職）が「出番と役割」を認識して、「自分たちのまちを自分たちで良くしていく」アクションを起こせる社会を目指します。そのためには、小地域の福祉活動に関心を持ち、関わる人を増やしていく必要があります。このサミットでは、小地域で行われている様々な取り組みの紹介と発表の場をつくり、学び、つながり、やる気を高め、今後の活動を加速させていくことが目的です。

日時：11月26日（木）12:30～27日（金）12:00

場所：黒部市宇奈月国際会館セレネ/宇奈月温泉周辺

参加費：6,000円（両日参加・一日参加とも）

※交流会費、宿泊プランは、別途8月の募集チラシでご案内いたします。

参加者：小地域福祉活動に興味のある方 1,000名



企画運営委員のみんなで決めた

ground rule

を常に確認しながらステキなサミットを企画中。

サミットのGOAL

「10年後のビジョン 未来の地域を思い描こう」

【オープニング/全体会】 26日 12:30～14:00

「そもそのこと」サミット開催の経緯や小地域に着眼する意義、今までの振り返り、「これからの日本と地域」について現状とこれからの認識し、社会課題や課題提起を全体で共有します。

【分科会】 14:30～17:00

色々な切り口で専門的、分野別に小地域を考える4つテーマ（①自治力を高めるために②共に生き、共に助け合う社会へ③次世代にバトンを④一歩先を見る）に区分し、合計10の分科会を予定。知る、議論する、学ぶ、考える場です。

【大交流会】 みんながつながる場 18:00～20:00

【フォーラム】 27日 9:00～10:15

フォーラムでは、分科会で議論し考えた今後の小地域における視点を基に、その解決策を具現化します。各課題解決のために横断的に必要となる3要素（人・場・資源）を取り上げて、それぞれの10年後の目指すべき姿を考えます。

【まとめ/クロージング】 10:30～12:00

「未来の地域を思い描く」と題して、フォーラムで議論した3つの柱（人・場・資源）の10年後の姿とリンクさせ、10年後の地域の目指すべき姿（宣言文orキャッチコピー）を作成し、発表します。

参加意思表明を送っていただいた方
先着100名にステキなプレゼントをご用意！

参加意思表明



リアルタイムの進捗状況は、

Facebook

で情報配信中。「いいね!」「シェア」大歓迎!

「第9回全国校区・小地域福祉活動サミットINくろべ」で検索を!

サミットに(お名前) _____ は参加(予定)します! 所属/団体 _____

要綱送付先(8月中旬に完成後、ご案内させていただきます)

〒 _____ 住所 _____ TEL/mail: _____

一言メッセージ(ありましたら): _____ 誰/どこからの紹介ですか: _____

〒938-0022

富山県黒部市金屋464-1 黒部市社会福祉協議会

サミット事務局:FAX0765-52-2797まで